

第2回「高志のミライ教室」を開催しました

令和6年7月27日(土)13:30~16:00に、高志高校・中学校学習室において、「第2回『高志のミライ教室』～海外進学編～」を実施しました。今回は、柳井正財団の奨学生3名に来校していただき、大学生活などに関する情報提供とあわせて、自己理解のためのワークショップを実施してもらいました。その内容は、以下のとおりです。



【参加者】

- 〈柳井正財団の奨学生〉 中原 瑠南 さん(University College London に在学)
池田 楓香 さん(Brown University に在学)
藤賀 吉平 さん(University of California に進学予定、現在は東京大学に在学)
- 〈本校生〉 高志高校生3名(UWC 在籍生徒1名を含む)、高志中学生4名、保護者4名

【内容】

1 柳井財団の奨学制度に関する説明…事務局担当者より

2 奨学生自己紹介

海外大学を目指した理由や柳井財団奨学生にチャレンジしたときの取組状況などを交えて、自己紹介をしていただきました。

3 スカラーズラジオ

奨学生3人がラジオの出演者になった想定で、参加者からの質問に回答してくれました。大学生活の楽しさや寮生活のことなどに加え、チャンスの種はたくさん転がっているという考え方やこれまでの経験がポジティブな言動につながっていることなどを話してくださいました。

4 ワークショップ

(1) 自分の興味・関心、「好き」を見つける

- ・マインドマップづくり…好きなこと、気になっていることなどをマッピング
- ・パートナーからの質問に答え、マインドマップを深掘り
- ・自分の「好き」の共通点探し

(2) 奨学生の話…自分の「好き」を社会とどうつなげたか

〈藤賀さん〉 危機管理に関する問題意識 + チーム・コミュニティづくりが好き + 自分が率先したいという使命感 ⇒ 「緊急事態に備える国・世界づくり」

〈池田さん〉 物作りが好き + 「みんな同じ」「答えは一つ」への違和感 + 目的や影響を考慮したテクノロジーの貢献に関心 ⇒ 「人間とロボットが安全に共存できる社会づくり」

(3) 振り返り

- ・「自分の『好き』と社会のつながりを見つけよう」「明日からできる、具体的なネクストステップを見つけよう」という問いかけに対して、参加者がそれぞれの「ネクストステップ」を書き記しました。

留学を考えている人にも、そうでない人にも、自分を見つめるよい機会となりました。今回のミライ教室の体験が、みなさんの将来につながることを期待します。

